

令和6年度豊見城市こども未来アンケート結果

豊見城市 こども応援課

I. 調査概要

1. 調査の目的

親と子が健やかに暮らすことができる切れ目のない子育て支援施策の充実を図るとともに、豊見城市が抱えている子育て環境の諸課題に取り組み、子育て環境の充実を図ることを目指す「こども改革」を推進するため、子育てに関する現状や施策の重要度などを把握することを目的とする。

2. 調査方法

(1) 調査期間：令和6年12月2日(月)～12月15日(日)

(2) 調査対象：市内在住の0歳から18歳(18歳になって最初の3月31日を迎える)までの子どもとその保護者

(3) 抽出方法：①住民基本台帳から階層(学年)毎に139件または138件を無作為に抽出し、合計を2,500件とする。

②同世帯で抽出しないよう高い年齢から順に抽出し、同世帯にきょうだい児がいる場合はその子を除いて抽出を行う。

(4) 調査方法：市で利用しているフォームにおいて設問を作成し、そのページのQRコードを印字したハガキを対象者へ送付し、Webによる回収を行う。

3. 回収結果

配付数	宛先不明数	有効配付数	回収数	回収率
2,500件	0件	2,500件	715件	28.6%

4. 調査内容

回答 タイプ	質問 No.	質問内容
SA	Q2	「ハガキのあて名のお子さん」のお住いの地域(小学校区)を教えてください。
SA	Q3	「ハガキのあて名のお子さん」の学年で当てはまるものを教えてください。
SA	Q4	「ハガキのあて名のお子さん」を含めて「生計を共にしている方」全員の人数を教えてください。
SA	Q5	「ハガキのあて名のお子さん」を含めて「生計を共にしている」子ども(高校3年生の年代以下)の人数を教えてください。
SA	Q6	「ハガキのあて名のお子さん」と「生計を共にしている方」までを含めた家族形態を教えてください。
SA	Q7	「ハガキのあて名のお子さん」と「生計を共にしている方」全員の年間の世帯収入(所得税・住民税などの税金や社会保険料の額を差し引いた「手取り額」の合計)はおおよそどのくらいですか。(一時的に別居している者も含む)
SA	Q8	豊見城市の子育て環境に満足していますか。
SA	Q9	「ハガキのあて名のお子さん」のことで、子育てに関して日ごろ悩んでいること、気になることはありますか。
MA	Q9①	「ある」を選んだ場合、その理由を教えてください。

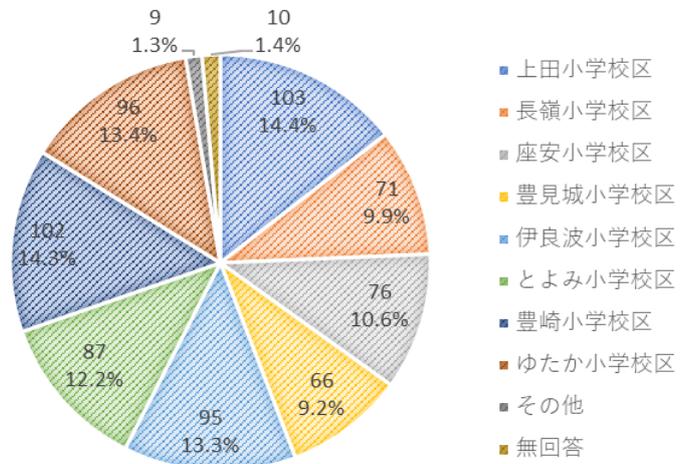
MA	Q10	豊見城市では切れ目のない子育て支援施策の充実を図るとともに、子育て環境の充実を図ることを目指していますが、次のうち重要だと思う施策について教えてください。
MA	Q10①	「教育」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。
MA	Q10②	「経済負担の軽減」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。
MA	Q10③	「保育」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。
MA	Q10④	「防犯、防災、子どもの安全」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。
MA	Q10⑤	「児童福祉」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。
MA	Q10⑥	「地域のつながり」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。
MA	Q10⑦	「就労関連」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。
MA	Q10⑧	「相談、情報提供」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。
SA	Q11	【あて名のお子さんに確認してご回答ください】あなたは日々の生活のなかで、悩んでいることや困っていることはありますか。
SA	Q12	【あて名のお子さんに確認してご回答ください】将来の夢、なりたいもの、やりたいことがありますか。

※SA（単一回答）、MA（複数回答）

Ⅱ. アンケート集計結果

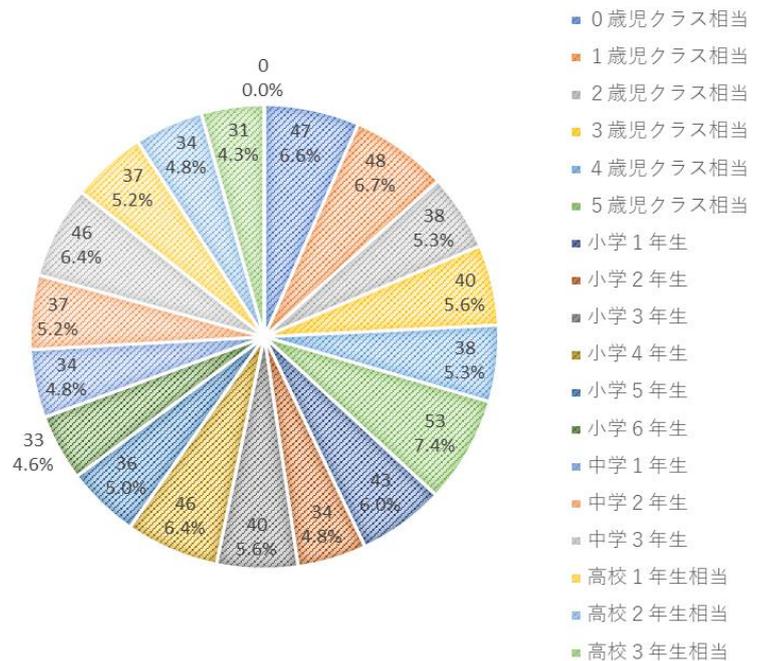
Q2. 「ハガキのあて名のお子さん」のお住いの地域（小学校区）を教えてください。

1	上田小学校区	103	14.4%
2	長嶺小学校区	71	9.9%
3	座安小学校区	76	10.6%
4	豊見城小学校区	66	9.2%
5	伊良波小学校区	95	13.3%
6	とよみ小学校区	87	12.2%
7	豊崎小学校区	102	14.3%
8	ゆたか小学校区	96	13.4%
	その他	9	1.3%
	無回答	10	1.4%
	合計	715	100.0%



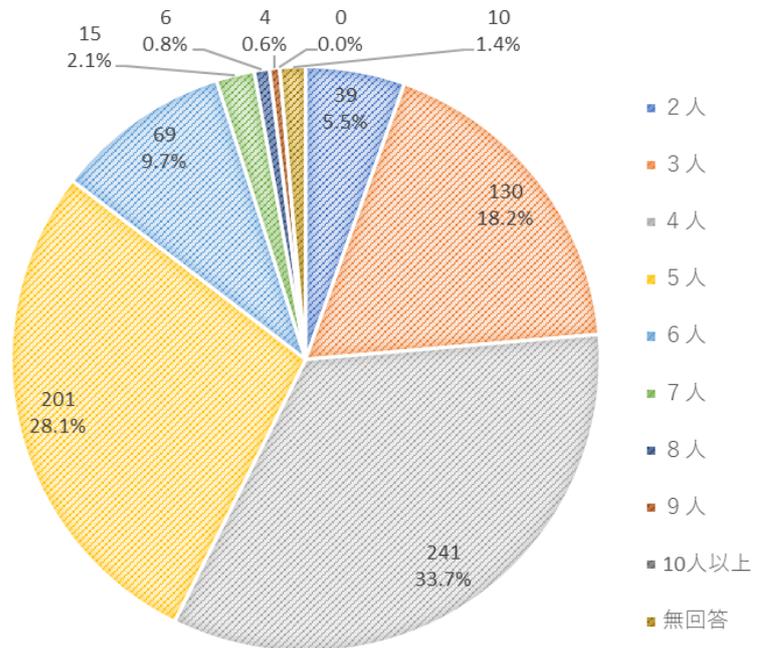
Q3. 「ハガキのあて名のお子さん」の学年で当てはまるものを教えてください。（必須）

1	0歳児クラス相当	47	6.6%
2	1歳児クラス相当	48	6.7%
3	2歳児クラス相当	38	5.3%
4	3歳児クラス相当	40	5.6%
5	4歳児クラス相当	38	5.3%
6	5歳児クラス相当	53	7.4%
7	小学1年生	43	6.0%
8	小学2年生	34	4.8%
9	小学3年生	40	5.6%
10	小学4年生	46	6.4%
11	小学5年生	36	5.0%
12	小学6年生	33	4.6%
13	中学1年生	34	4.8%
14	中学2年生	37	5.2%
15	中学3年生	46	6.4%
16	高校1年生相当	37	5.2%
17	高校2年生相当	34	4.8%
18	高校3年生相当	31	4.3%
	無回答	0	0.0%
	合計	715	100.0%



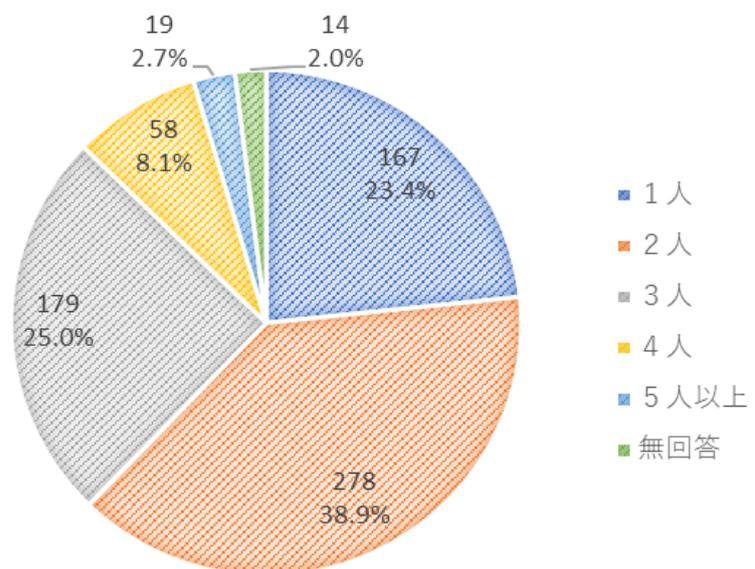
Q4. 「ハガキのあて名のお子さん」を含めて「生計を共にしている方」全員の人数を教えてください。
 (一時的に別居している者も含む)

1	2人	39	5.5%
2	3人	130	18.2%
3	4人	241	33.7%
4	5人	201	28.1%
5	6人	69	9.7%
6	7人	15	2.1%
7	8人	6	0.8%
8	9人	4	0.6%
9	10人以上	0	0.0%
	無回答	10	1.4%
	合計	715	100.0%



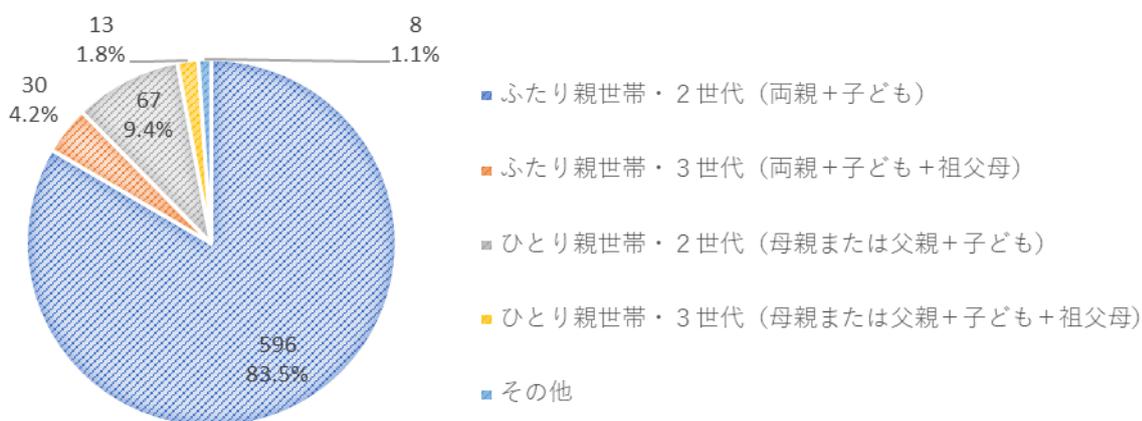
Q5. 「ハガキのあて名のお子さん」を含めて「生計を共にしている」子ども（高校3年生の年代以下）の人数を教えてください。

1	1人	167	23.4%
2	2人	278	38.9%
3	3人	179	25.0%
4	4人	58	8.1%
5	5人以上	19	2.7%
	無回答	14	2.0%
	合計	715	100.0%



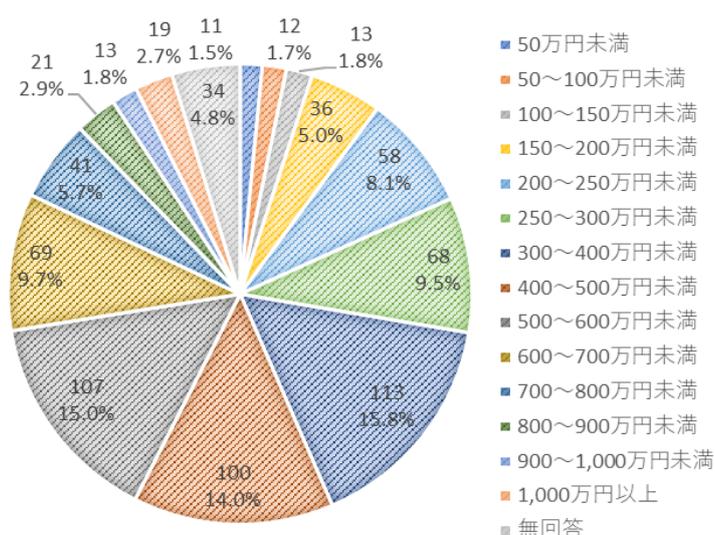
Q6. 「ハガキのあて名のお子さん」と「生計を共にしている方」までを含めた家族形態を教えてください。

1	ふたり親世帯・2世代（両親+子ども）	596	83.4%
2	ふたり親世帯・3世代（両親+子ども+祖父母）	30	4.2%
3	ひとり親世帯・2世代（母親または父親+子ども）	67	9.4%
4	ひとり親世帯・3世代（母親または父親+子ども+祖父母）	13	1.8%
	その他	8	1.1%
	無回答	1	0.1%
	合計	715	100.0%



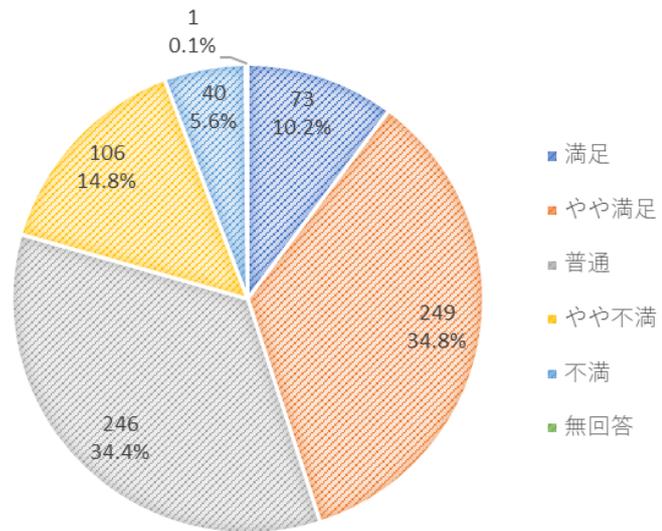
Q7. 「ハガキのあて名のお子さん」と「生計を共にしている方」全員の年間の世帯収入（所得税・住民税などの税金や社会保険料の額を差し引いた「手取り額」の合計）はおおよそどのくらいですか。（一時的に別居している者も含む）

1	50万円未満	11	1.5%
2	50～100万円未満	12	1.7%
3	100～150万円未満	13	1.8%
4	150～200万円未満	36	5.0%
5	200～250万円未満	58	8.1%
6	250～300万円未満	68	9.5%
7	300～400万円未満	113	15.8%
8	400～500万円未満	100	14.0%
9	500～600万円未満	107	15.0%
10	600～700万円未満	69	9.7%
11	700～800万円未満	41	5.7%
12	800～900万円未満	21	2.9%
13	900～1,000万円未満	13	1.8%
14	1,000万円以上	19	2.7%
	無回答	34	4.8%
	合計	715	100.0%



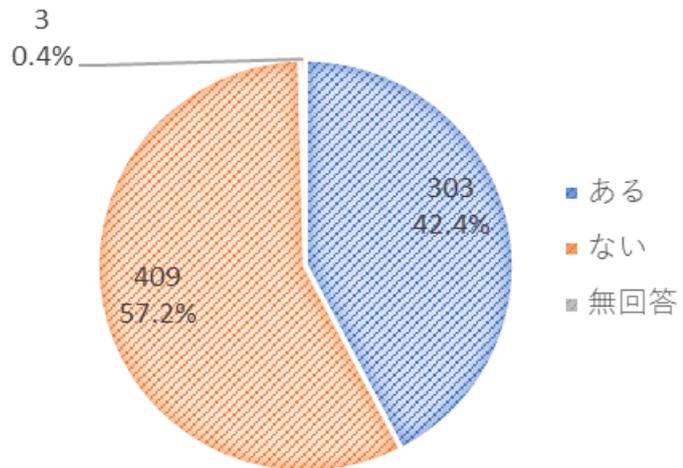
Q8. 豊見城市の子育て環境に満足していますか。

1	満足	73	10.2%
2	やや満足	249	34.8%
3	普通	246	34.4%
4	やや不満	106	14.8%
5	不満	40	5.6%
	無回答	1	0.1%
	合計	715	100.0%



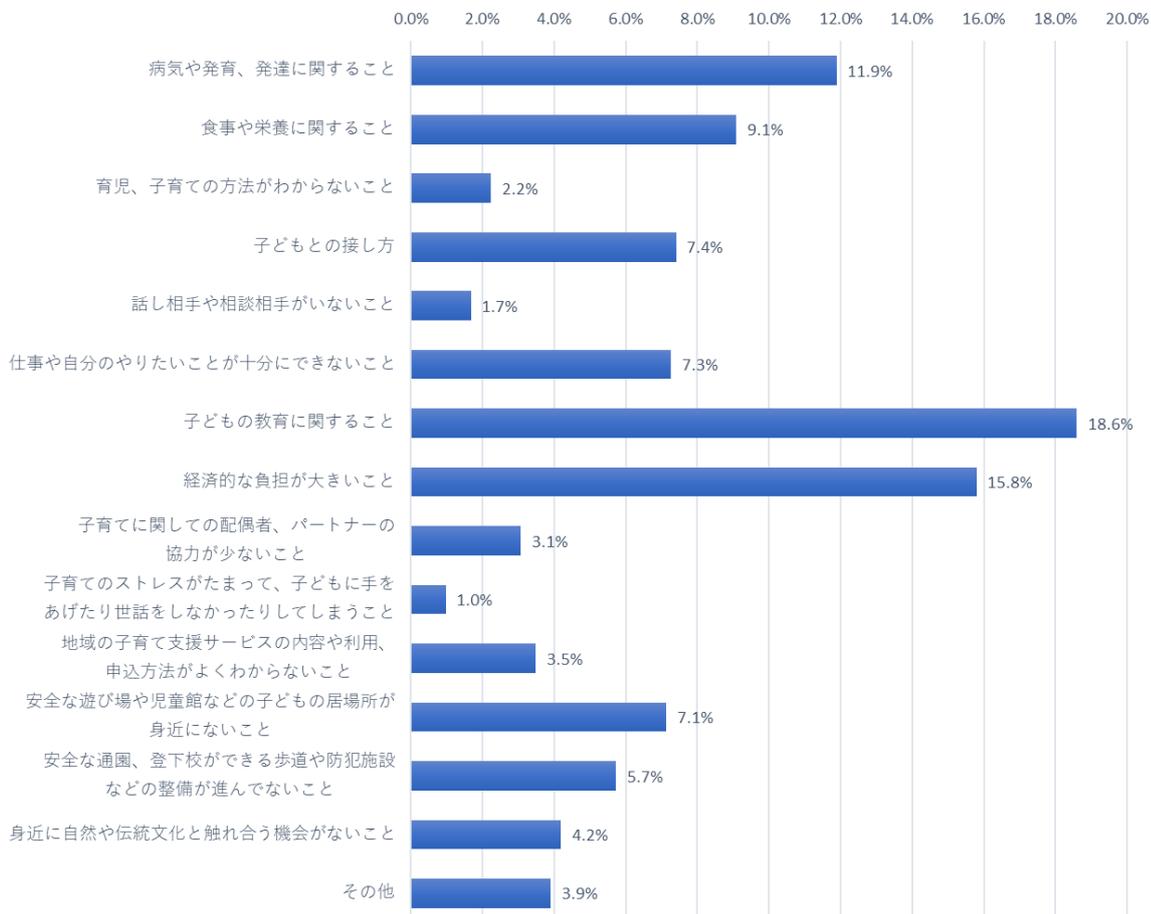
Q9. 「ハガキのあて名のお子さん」のことで、子育てに関して日ごろ悩んでいること、気になることはありますか。

1	ある	303	42.4%
2	ない	409	57.2%
	無回答	3	0.4%
	合計	715	100.0%



Q9①.「ある」を選んだ場合、その理由を教えてください。(複数選択可)

1	病気や発育、発達に関すること	85	11.9%
2	食事や栄養に関すること	65	9.1%
3	育児、子育ての方法がわからないこと	16	2.2%
4	子どもとの接し方	53	7.4%
5	話し相手や相談相手がないこと	12	1.7%
6	仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと	52	7.3%
7	子どもの教育に関すること	133	18.6%
8	経済的な負担が大きいこと	113	15.8%
9	子育てに関する配偶者、パートナーの協力が少ないこと	22	3.1%
10	子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり世話をしなかつたりしてしまうこと	7	1.0%
11	地域の子育て支援サービスの内容や利用、申込方法がよくわからないこと	25	3.5%
12	安全な遊び場や児童館などの子どもの居場所が身近にないこと	51	7.1%
13	安全な通園、登下校ができる歩道や防犯施設などの整備が進んでないこと	41	5.7%
14	身近に自然や伝統文化と触れ合う機会がないこと	30	4.2%
	その他	28	3.9%
	無回答	0	0.0%
	回答対象者	303	42.4%
	合計 (アンケート回収数)	715	100.0%



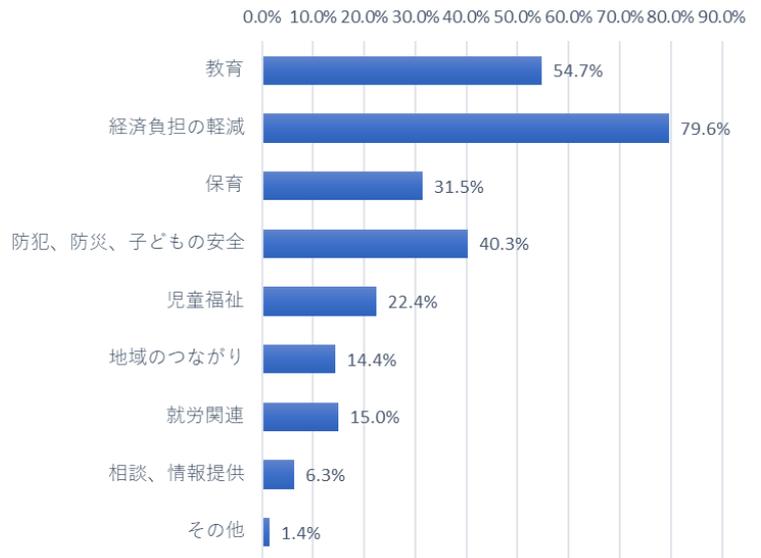
その他

- パートナーの実家は三世代住まいで、自分自身の実家は飛行機でしか行けないため、気軽に頼れる親族が身近におらずパートナー不在時に助けを求めやすい存在がいない。
- 「安全な遊び場…」の項目内容ともやや重なりますが、小学5年～中学、高校等の思春期を迎えた年頃の子供の居場所がなさすぎるように感じてます。沖縄全体(もしかしたら日本全体)に見られる事ではないでしょうか？大人に邪魔されるのを嫌う年頃ではありますが、適切な居場所の無さがもしかしたら少年犯罪率の高さのモトになってはいないでしょうか？自由になるお金も、交通手段も、安心して仲間と集える(又は仲間作りが出来る)場所さえもない、エネルギーのぶつけ所もない、となると行動や考え方に歪みが生じてしまうのも無理の無い事かもしれないと思うのですが如何でしょうか？
- 現在通っているこども園での先生と子どもとのあり方について、疑問や不安がある。
- 2年生で学童に落ち、共働き世帯としてとても参った。校区外の学童でトラブルも起こり結局辞め、子供の心が心配だった。座安小校区は習い事の場所も少なく、行き場が限られている。
- 小学校ではファミサポが利用できたのに、中学校では利用できないので困る。
- 近隣での塾が少ない
- 小学校1年の時に場面緘黙があると言われ、少しでもよくなるように自信を持って学業ができることや、習い事などで経過を見ていますが、いまだに発表や自己紹介ができない。異性とも話せないし、義務教育後が心配。せめて自己紹介はできるようになってほしい。どんな職業にもつけないような気がする。
- 送り迎えに時間が負担
- 時々学校に行きたがらない時があり、その際の声かけや接し方に悩みます
- 仕事に復職する際に希望の保育所に入所できるか不安です。
- 集団登校があるのか気になっている
- 学校の行きしぶり
- 不登校
- 病院受診が大変
- 子供の交友関係とか、親友らしい存在がいないこと。
- 今から高校生になるがバスがあまりない為不便すぎる。南風原みたいにサブスクタクシーみたいなのをすぐにでも始めて欲しい
- 中学生の携帯の使い方、インターネットやSNS
- 発達障がいに関して、パートナーの理解が無い
- 父親の他界による心的ストレス
- いまからのスケジュール(就学に対しての手続きや制度など)、それに対しての費用など漠然とした大きな不安があります。子供のためにもう少し収入を増やしたいですが支給などの支援や資格の取得など全てひとり親、生活保護、非課税の方達のみ。そうならないための事業や支援もして欲しいです。
- 受験前のため
- 部活動の親負担。付き添いが長すぎて自分の時間がない。
- 余裕がない
- 持病
- 進路

- ・ 保育料についてです。第4子ですが、第1子扱いで、全額納めています。兄弟の年の差の関係で、同じ第4子や3子でも、兄弟の年齢差カウントで保育料が全く違います。第1子は受験がありお金が必要な時期だったり、他の兄弟には習い事など、やりたいことなど、優先的な環境への配慮が難しいです。何が子育て支援であるのか。未来を担うのは今の子どもたちです。現在の生活する多様な家族構成に、市は、観光やイベントにだけじゃなく、生活している住民へ、もっと状況把握して、寄り添った判断で対応してほしいです。

Q10. 豊見城市では切れ目のない子育て支援施策の充実を図るとともに、子育て環境の充実を図ることを目指していますが、次のうち重要だと思う施策について教えてください。（3つまで選択可）

1	教育	391	54.7%
2	経済負担の軽減	569	79.6%
3	保育	225	31.5%
4	防犯、防災、子どもの安全	288	40.3%
5	児童福祉	160	22.4%
6	地域のつながり	103	14.4%
7	就労関連	107	15.0%
8	相談、情報提供	45	6.3%
	その他	10	1.4%
	無回答	0	0.0%
	合計（アンケート回収数）	715	100.0%

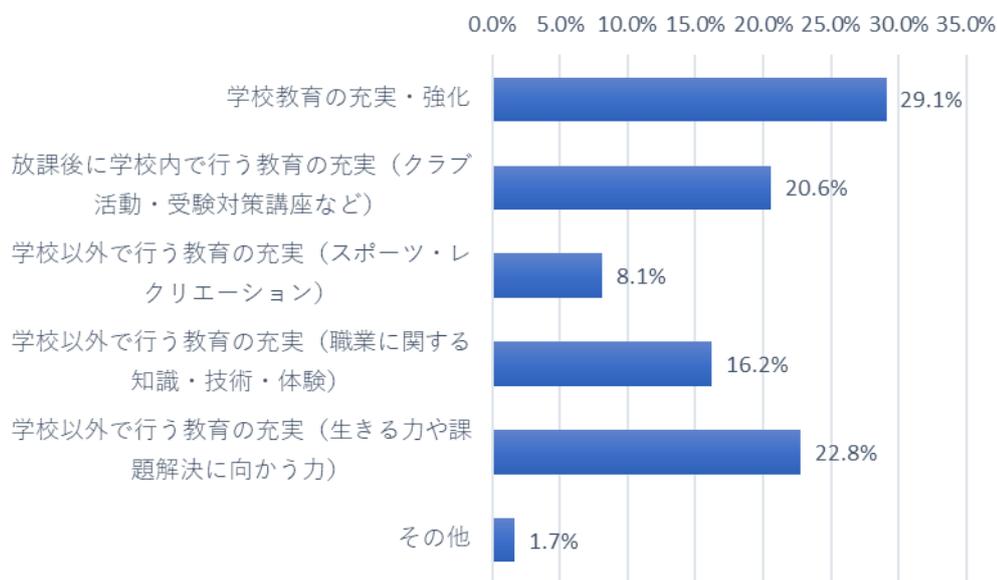


その他

- ・ 障がいのある子どもたちが安心して地域で生活できること
- ・ 給食費の軽減ではなく、給食をもっと充実させて欲しい。少食なうちの子でも少ないといいますし、保育園（認可）の方がいっぱい食べれたといいます。
- ・ 市内線バスの充実（通勤、通学時間の増便）
- ・ 貧困家庭でも富裕層でもない中の下の家は、物価高だからといって給与が上がる訳でもなく、経済的支援も人手もなく辛い。
- ・ 自己啓発に資するイベント、講習等
- ・ 保育料の算定に未就学児の数を使用しているのは不満です。年が離れたら第三子でも第一子扱いなのは甚だ疑問です。
- ・ 学童保育施設を増やして欲しい。働きに出ている人が、不安にならないよう、確実に利用出来るように。
- ・ 全て重要、3つ選べませんでした
- ・ バスが通らないから不便で送迎に追われてること

Q10①.「教育」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。(2つまで選択可)

1	学校教育の充実・強化	208	29.1%
2	放課後に学校内で行う教育の充実(クラブ活動・受験対策講座など)	147	20.6%
3	学校以外で行う教育の充実(スポーツ・レクリエーション)	58	8.1%
4	学校以外で行う教育の充実(職業に関する知識・技術・体験)	116	16.2%
5	学校以外で行う教育の充実(生きる力や課題解決に向かう力)	163	22.8%
	その他	12	1.7%
	無回答	4	0.6%
	回答対象者	391	54.7%
	合計(アンケート回収数)	715	100.0%



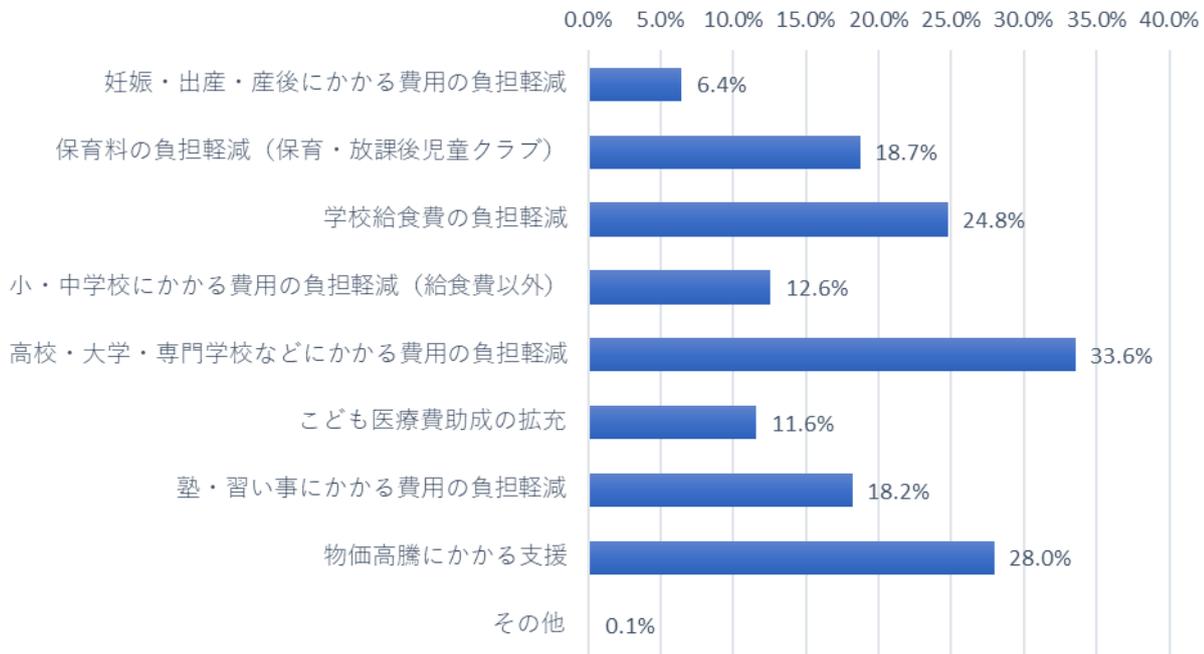
その他

- ・ 不登校の子供達が増え続けているという悲しい現状に対しても有効性が期待できないかなという思いつきですが。例えば平日の登校は出来ないけれど部活には来れる、という子もいますよね?不登校=引きこもり、にしないためにもお金や交通手段の無い彼等も安心して他人との接触活動が出来る場作り(出来れば彼等自身で選び、足を運べるような)等というのは考えられないのでしょうか?例えば放課後の学校の教室や公民館等を利用して「数学クラブ」「英語クラブ」…等「勉強部」みたいな、コーチ役の大人と部員同士の切磋琢磨で活動する場の提供、とか…。自転車通学可か通学バスのサポート有り…とかどうでしょうか?こういった感じであれば平日昼間は学校行けなくても放課後教室ならいけるという人がいたり、お金がネックで塾に行けない生徒の自分育ての場になれたりしないでしょうか?
- ・ 学習障害についてのサポートや情報提供、塾
- ・ 教員の職務、負担改善や給料の引き上げ
- ・ 留学
- ・ 教職員のモラル教育。(子どもたちが信頼出来る教師の育成、安心して学校に通える環境作り)
- ・ 市役所の制度や、お金の使い方、性教育など海外では学校で学んでいることをしてほしい。
- ・ ホームステイなど
- ・ 不登校児が出席扱いのできるようなフリースクールみたいなものがあったら助かります。

- ・ 親のモラル向上
- ・ 性教育 生理のみではない、妊娠方法、避妊方法、性についての正しい知識を子ども達みんなで学んでほしい
- ・ 学童の増加

Q10②.「経済負担の軽減」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。(2つまで選択可)

1	妊娠・出産・産後にかかる費用の負担軽減	46	6.4%
2	保育料の負担軽減（保育・放課後児童クラブ）	134	18.7%
3	学校給食費の負担軽減	177	24.8%
4	小・中学校にかかる費用の負担軽減（給食費以外）	90	12.6%
5	高校・大学・専門学校などにかかる費用の負担軽減	240	33.6%
6	こども医療費助成の拡充	83	11.6%
7	塾・習い事にかかる費用の負担軽減	130	18.2%
8	物価高騰にかかる支援	200	28.0%
	その他	1	0.1%
	無回答	10	1.4%
	回答対象者	569	79.6%
	合計（アンケート回収数）	715	100.0%

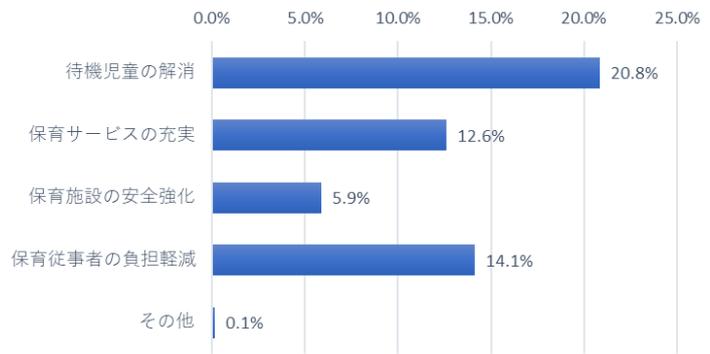


その他

- ・ 一軒家をもつには子育て世代には出せない金額

Q10③. 「保育」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。(2つまで選択可)

1	待機児童の解消	149	20.8%
2	保育サービスの充実	90	12.6%
3	保育施設の安全強化	42	5.9%
4	保育従事者の負担軽減	101	14.1%
	その他	1	0.1%
	無回答	12	1.7%
	回答対象者	225	31.5%
	合計(アンケート回収数)	715	100.0%

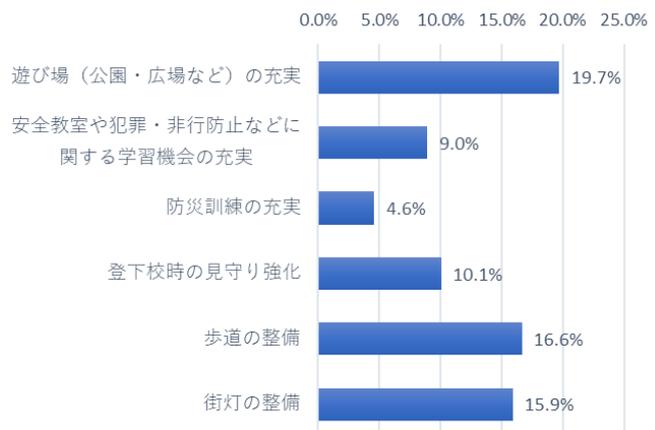


その他

- ・ 学童クラブの塾への送迎を増やしてほしい。共働きで、平日の習い事に制限がきってしまうため。

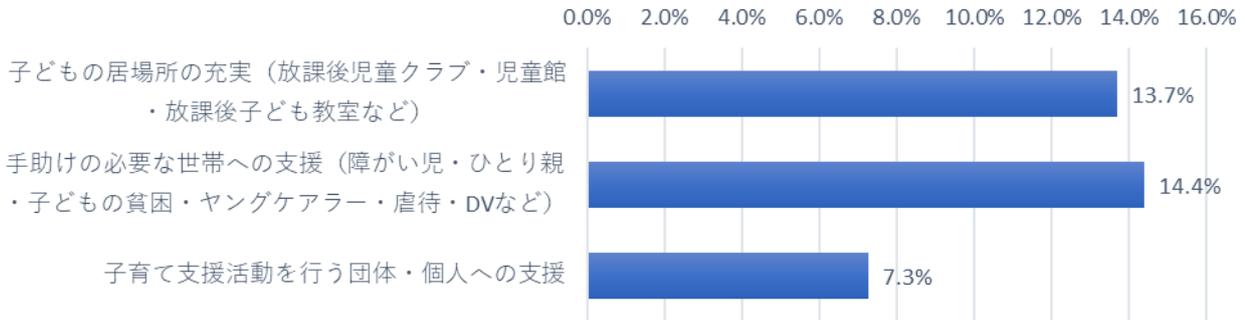
Q10④. 「防犯、防災、子どもの安全」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。(2つまで選択可)

1	遊び場(公園・広場など)の充実	141	19.7%
2	安全教室や犯罪・非行防止などに関する学習機会の充実	64	9.0%
3	防災訓練の充実	33	4.6%
4	登下校時の見守り強化	72	10.1%
5	歩道の整備	119	16.6%
6	街灯の整備	114	15.9%
	その他	0	0.0%
	無回答	7	1.0%
	回答対象者	288	40.3%
	合計(アンケート回収数)	715	100.0%



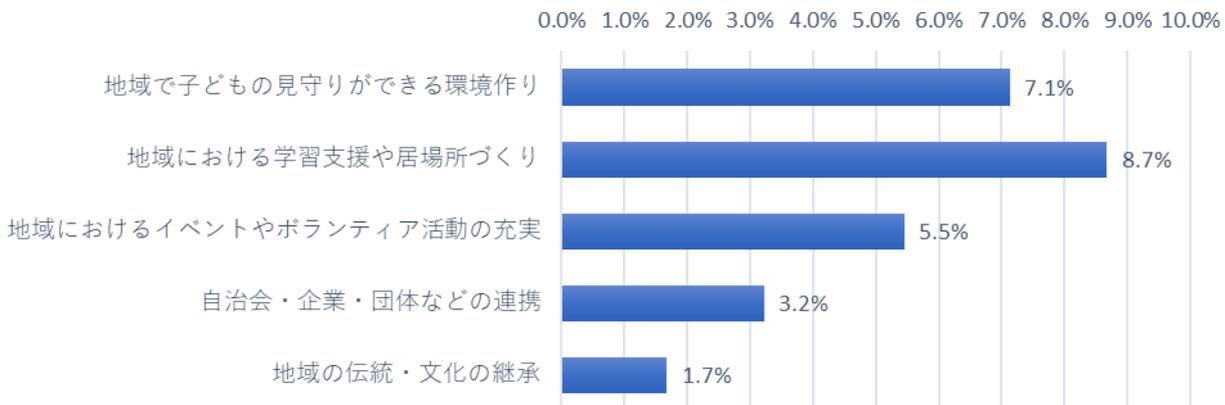
Q10⑤. 「児童福祉」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。(2つまで選択可)

1	子どもの居場所の充実(放課後児童クラブ・児童館・放課後子ども教室など)	98	13.7%
2	手助けが必要な世帯への支援(障がい児・ひとり親・子どもの貧困・ヤングケアラー・虐待・DVなど)	103	14.4%
3	子育て支援活動を行う団体・個人への支援	52	7.3%
	その他	0	0.0%
	無回答	11	1.5%
	回答対象者	160	22.4%
	合計(アンケート回収数)	715	100.0%



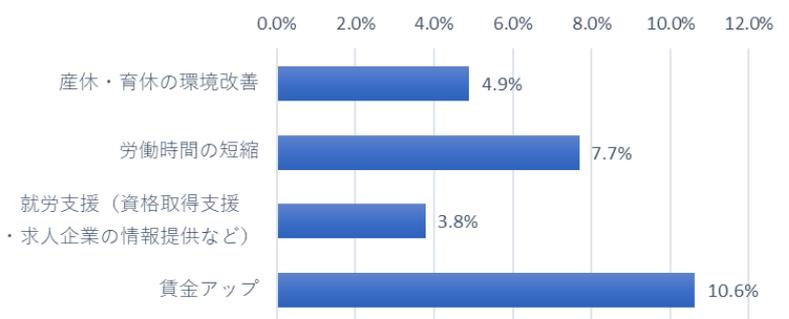
Q10⑥. 「地域のつながり」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。（2つまで選択可）

1	地域で子どもの見守りができる環境作り	51	7.1%
2	地域における学習支援や居場所づくり	62	8.7%
3	地域におけるイベントやボランティア活動の充実	39	5.5%
4	自治会・企業・団体などの連携	23	3.2%
5	地域の伝統・文化の継承	12	1.7%
	その他	0	0.0%
	無回答	2	0.3%
	回答対象者	103	14.4%
	合計（アンケート回収数）	715	100.0%



Q10⑦. 「就労関連」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。（2つまで選択可）

1	産休・育休の環境改善	35	4.9%
2	労働時間の短縮	55	7.7%
3	就労支援（資格取得支援・求人企業の情報提供など）	27	3.8%
4	賃金アップ	76	10.6%
	その他	0	0.0%
	無回答	4	0.6%
	回答対象者	107	15.0%
	合計（アンケート回収数）	715	100.0%

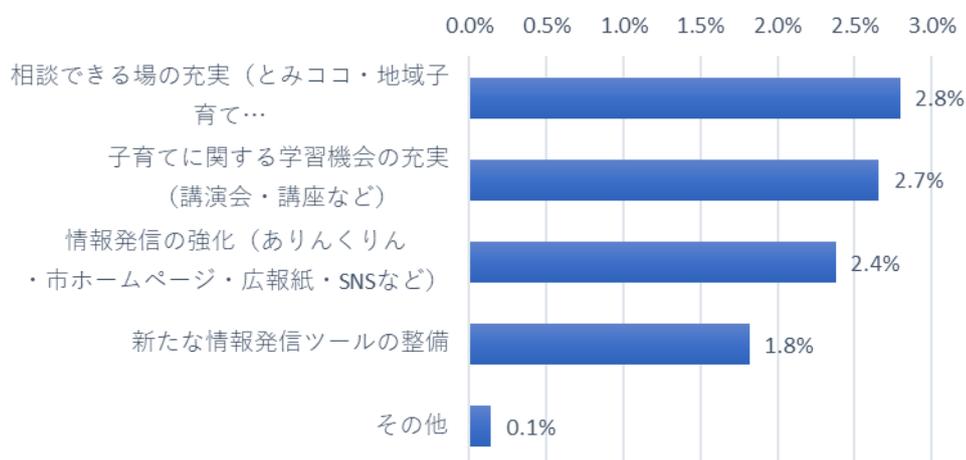


Q10⑧. 「相談、情報提供」を選択した場合、必要だと思う施策を教えてください。(2つまで選択可)

1	相談できる場の充実 (とみココ・地域子育て支援センター・産後ケア事業など)	20	2.8%
2	子育てに関する学習機会の充実 (講演会・講座など)	19	2.7%
3	情報発信の強化 (ありんくりん・市ホームページ・広報紙・SNSなど)	17	2.4%
4	新たな情報発信ツールの整備	13	1.8%
	その他	1	0.1%
	無回答	1	0.1%
	回答対象者	45	6.3%
	合計 (アンケート回収数)	715	100.0%

その他

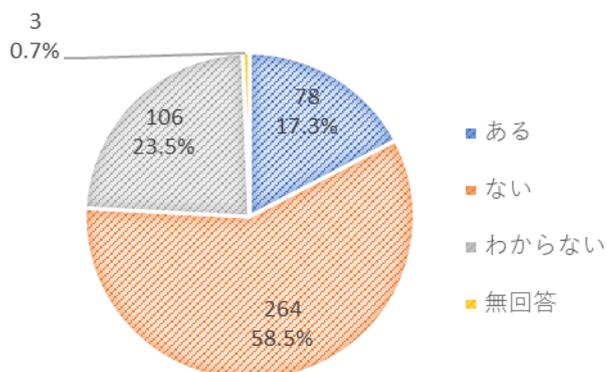
- 探している情報に関して、どこでその情報が得られるかさえ分からない時に駆け込む場所がない。市役所でも担当内容が違くと相手にして貰えない。委託先があった場合でも、そちらへ相談したら人手不足なのか冷たくあしらわれてどうにもならず悲しい。



※以下、Q3で小学1年生以上と回答した方のみ対象

Q11. 【あて名のお子さんに確認してご回答ください】あなたは日々の生活のなかで、悩んでいることや困っていることはありますか。

1	ある	78	17.3%
2	ない	264	58.5%
3	わからない	106	23.5%
	無回答	3	0.7%
	合計	451	100.0%



Q12.【あて名のお子さんに確認してご回答ください】将来の夢、なりたいもの、やりたいことがありますか。

1	ある	251	55.7%
2	ない	27	6.0%
3	わからない	171	37.9%
	無回答	2	0.4%
	合計	451	100.0%

